

令和8年度

第1回水戸市双葉台市民センター運営審議会

日 時 令和8年6月23日（火）
午前10時～
場 所 水戸市双葉台市民センター
小会議室

次 第

1 開 会

2 会長及び副会長の選任

3 会長あいさつ

4 議 題

- (1) 令和7年度双葉台市民センター事業実施報告について
- (2) 令和7年度双葉台市民センター利用状況について
- (3) 令和8年度双葉台市民センター運営方針及び重点目標について
- (4) 令和8年度双葉台市民センター事業計画（案）について
- (5) その他

4 閉 会

令和8年度 水戸市双葉台市民センター運営審議会委員名簿

任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日

(順不同，敬称略)

	氏 名	備 考
委 員	わだ まさじ 和田 正 治	双葉台地区住民の会 会長
委 員	うすい こうえい 薄 井 光 栄	双葉台地区住民の会 副会長
委 員	たなか としゆき 田 中 利 幸	双葉台地区住民の会 総務広報部長
委 員	わたぬき いくこ 綿 拔 郁 子	双葉台地区女性会 会長
委 員	よこすか けいこ 横須賀 恵 子	双葉台女性防火クラブ 会長
委 員	うえまつ ようこ 植 松 陽 子	水戸市立双葉台小学校 校長

(1) 令和7年度 双葉台市民センター事業実施報告について

1 定期講座

(1) 教室【初心者対象】

講座名	講師名	開催日	募集人員	新規入会人員	活動人員
大人が学ぶぬり絵	岩 渕 幸 子	第1・3(水)	20名	17名	17名
歌謡	金 沢 はるみ	第1・3(金)	23名	19名	19名
子ども将棋	和田肩羊・世良 至	第1・3(土)	14名	9名	9名

(2) クラブ【自主運営】

講座名	講師名	開催日	募集人員	新規入会人員	活動人員
フレッシュヨーガ	横 山 みつ子	第1・3(月)	4名	3名	22名
ヨーガ	横 山 みつ子	第2・4(月)	2名	3名	22名
太極拳	高 橋 英 子	第1・3(月)	7名	11名	32名
絵画	鈴 木 恭 子	第2・4(月)	4名	1名	12名
書道	小 林 一 風	第2・4(月)	5名	4名	14名
陶芸	講 師 な し	第1・3(火)	3名	1名	8名
コーラス	三村千鶴・深見ゆかり	第2・4(火)	10名	4名	13名
健康ストレッチ	古 谷 信 義	第2・4(水)	5名	7名	39名
指圧	真 家 よし江	第1・3(水)	0名	0名	18名
艶歌カラオケ	菊 池 洋 行	第2・4(水)	5名	0名	15名
とんぼ玉	小河原 一 憲	第1・3(木)	5名	2名	8名
ソフトエアロビ&ストレッチ	吉 村 美智代	第1・3(金)	14名	4名	12名
絵てがみ	茅 根 啓 子	第2・4(金)	5名	0名	13名
着付	金 沢 弘 子	第2・4(金)	9名	4名	14名
手話	田 森 邦 夫	第2・4(土)	5名	1名	16名
囲碁	講 師 な し	第2・4(日)	5名	1名	38名
双葉台太鼓	講 師 な し	第1・3(日)	6名	3名	18名

2 教養講座

(1) 高齢者学級

回	期	日	内 容	講 師 名	参加人員
1	7月	25日 (金)	講座 「陶芸」	大友工芸 通野 弘美	16名
2	9月	26日 (金)	講話 「水戸の城さんぽ」	水戸市歴史文化財課 副参事 関口 慶久	53名
3	10月	21日 (火)	移動学習「牛久大仏・ つくば地質標本館見学」		31名
4	12月	2日 (火)	講話「今を生きる～ やさしい言葉と絵と音と～」	日本現代詩人会, 宮城社中 師範 岡部 千草	71名

(2) レディースセミナー

回	期	日	内 容	講 師 名	参加人員
1	11月	11日 (火)	移動学習 「養浩園・島崎酒造どうくつ酒蔵見学」		35名
2	12月	9日 (火)	講座「落語で笑いを」	茨城キリスト教学園高校教諭 斎須 博 (二松亭ちゃん平)	54名
3	1月	29日 (木)	講座「美味しい紅茶の入れ方&講話」	シニアティーインストラクター 先崎 キヨ子	29名

(3) 夏休み子ども教室

回	期	日	内 容	講 師 名	参加人員
1	8月	1日 (金)	書道教室	小野 霞翠・住谷 郁	24名
2	8月	5日 (火)	絵画教室 (午前の部・午後の部)	岩渕 幸子・矢島 千加	39名
	8月	6日 (水)	絵画教室 (午前の部・午後の部)		
3	8月	7日 (木)	親と子の料理教室	水戸市食生活改善推進員	4組 (8名)

(4) 郷土史講座

回	期	日	内 容	講 師 名	参加人員
1	8月	26日 (火)	講話「日本遺産 ～近世日本の教育遺産群の魅力～」	水戸市歴史文化財課 世界遺産推進室 室長 川口 武彦	27名
2	9月	25日 (木)	移動学習「史跡足利学校・鑑阿寺見学」		34名

(5) 一般成人講座

回	期	日	内 容	講 師 名	参加人員
1	7月	30日 (木)	音楽鑑賞会「双葉台みんなの サマーコンサート」	いばらき3人娘「étoile」 (エトワール)	100名
2	10月	8日 (木)	デジタルイノベーション課共催事業 「やさしいスマホ体験講座」	水戸市デジタルイノベーション課 NTTドコモ	15名
3	12月	16日 (火)	彩りおせち講座	料理研究家 軽部 知美	12名

(6) 家庭教育強化事業

回	期 日			内 容	講 師 名	参加人員
1	11月	6日	(木)	講話「優しい言葉・絵・音を ～新入学の子どもたちに～」	元小中学校校長 岡部 千草	60名
2	12月	18日	(木)	子育て広場「クリスマス会」 ハンドベル、紙しばい、 親子身体遊び、リトミック	リトミック講師 柏 昌代	68名
3	1月	27日	(火)	ふれあい学級 (双葉台保育所との共催事業) 「親子ふれあいコンサート」	みとびよ音楽隊	67名

(7) 市民センター文化展

期 日			内 容	主 催	参加人員
2月	21日	(土)	定期講座の作品展示	文化展実行委員会 双葉台市民センター 双葉台地区住民の会 (生涯学習部会)	150名
	22日	(日)	定期講座・活動団体の発表と作品展示		500名

3 関連事業

期 日			事 業 名	備 考
第1～4木曜日 月4回開催			子育て交流支援事業「子育て広場」	主催：双葉台地区住民の会 双葉台女性会
7月以降の毎月1回 (ただし8月は除く。)			地域学校協働活動「あいさつ運動」	主催：双葉台小学校、双葉台中学校、 双葉台市民センター、 山根市民センター、 双葉台地区住民の会、山根自治連合会
11月	17日	(月)	地域学校協働活動 「清潔なまちづくり運動」	
10月	5日	(日)	双葉台地区市民スポーツフェスタ	主催：双葉台地区住民の会 スポーツフェスタ実行委員会
11月	8日	(土)	ふれあいフェア in 双葉台	主催：双葉台地区住民の会
2月	21日	(土)	文化講演会 「フィルムコミッション ～映像作品を通じた魅力発信～」	講師 みとの魅力発信課 谷田部 智章

(2) 令和7年度 双葉台市民センター利用状況について

【団体別利用状況】

区分	市民センター		社会教育団体		市・県		その他		合 計	
月	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
4	2	39	11	140	8	189	111	1,164	132	1,532
5	38	585	6	133	11	239	93	920	148	1,877
6	40	580	9	167	12	239	91	870	152	1,856
7	41	659	9	152	13	229	83	818	146	1,858
8	21	357	9	74	10	227	85	817	125	1,475
9	39	547	6	110	10	199	97	1,127	152	1,983
10	41	566	7	97	10	210	91	907	149	1,780
11	38	477	13	99	10	252	92	887	153	1,715
12	44	734	4	53	11	216	79	716	138	1,719
1	42	667	5	62	15	184	90	866	152	1,779
2	38	478	3	57	15	277	70	685	126	1,497
3	41	556	7	126	16	265	104	1,137	168	2,084
合計	425	6,245	89	1,270	141	2,726	1,086	10,914	1,741	21,155
6年度	479	8,468	103	3,605	143	4,096	1,007	10,226	1,732	26,395
比較	△ 54	△ 2,223	△ 14	△ 2,335	△ 2	△ 1,370	79	688	9	△ 5,240

【図書利用状況】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	6年度 4月～1月	比較
利用 人員	7	8	9	12	15	16	13	8	6	6	6	6	112	152	△ 40
利用 冊数	21	24	26	35	83	47	43	28	18	25	19	9	378	443	△ 65

【部屋別利用状況】

月		ホール	会議室	和 室	調理室	図書室	合 計
4	件数	48	59	24	1		132
	人員	645	573	298	9	7	1,532
5	件数	64	60	24	0		148
	人員	992	589	288	0	8	1,877
6	件数	60	66	25	1		152
	人員	905	637	295	10	9	1,856
7	件数	61	59	25	1		146
	人員	971	596	267	12	12	1,858
8	件数	55	46	23	1		125
	人員	760	444	246	10	15	1,475
9	件数	67	57	27	1		152
	人員	1,065	651	245	6	16	1,983
10	件数	61	60	28	0		149
	人員	890	572	305	0	13	1,780
11	件数	65	55	31	2		153
	人員	911	496	284	16	8	1,715
12	件数	54	56	25	3		138
	人員	870	545	264	34	6	1,719
1	件数	58	60	31	3		152
	人員	813	566	346	48	6	1,779
2	件数	49	47	29	1		126
	人員	751	417	313	10	6	1,497
3	件数	62	72	28	6		168
	人員	928	802	298	53	3	2,084
合計	件数	704	578	263	13		1,558
	人員	10,501	6,888	3,449	208	109	21,155
合計 (6年度)	件数	691	719	290	32		1,732
	人員	12,721	9,397	3,728	373	176	26,395
比較	件数	13	△ 141	△ 27	△ 19		△ 174
	人員	△ 2,220	△ 2,509	△ 279	△ 165	△ 67	△ 5,240

(3) 令和8年度水戸市双葉台市民センター運営方針及び重点目標について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

双葉台市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災での経験や近年の台風大型化への警戒等を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、水戸市住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、双葉台地区住民の会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

双葉台市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進する。

また、各市民センターのホームページの中で、地域情報を積極的に発信し、それぞれの地域の魅力向上に努める。

さらに、市民センター施設予約管理システムの円滑な運用に向け、利用団体や市民への周知・案内等の支援を行い、利便性の向上に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであ

ることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

(4) 地域における子育て支援

未来をリードすること子どもたちを温かく見守りながら、まち全体で育むため、双葉台市民センターにおいて「子育て広場」及び「子どもスペース」を設置し、地域における子育て支援に努める。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である双葉台市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と双葉台市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、こどもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

双葉台市民センターを会場に開催している講座の展示や発表を行う「双葉台市民センター文化展」を開催し、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。双葉台市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

双葉台市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

双葉台市民センターにおいては、実施した講座や事業についての自己評価及び運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、双葉台市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担うこどもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、こどもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担うこどもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

こどもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(4) 令和8年度双葉台市民センター事業計画（案）について

1 定期講座

- (1) 募集期間 4月2日（木）～4月16日（木）
※但し土日は含まない
- (2) 応募内容 11ページ及び12ページのとおり

(3) 新規事業

期 日			内 容	講 師 名	募集人員
9月	4日	(金)	教室 「みんなの体操」	健康運動指導士 鈴木 直昭	20名

2 教養講座

(1) 高齢者学級

回	期 日			内 容	講 師 名	募集人員
1	7月	24日	(金)	講座 「みんなの体操」	健康運動指導士 鈴木 直昭	50名
2	9月	11日	(金)	講話 「奥女中 沢 宣子 衣手日記でたどる水戸街道の旅」	茨城県立歴史館課長代理兼主席研究員 長谷川 良子	50名
3	10月	6日	(火)	講座 「みんなで歌おう」	うたごえバンド メモリーズ	50名
4	11月	26日	(木)	移動学習（行き先検討中）		

(2) レディースセミナー

回	期 日			内 容	講 師 名	募集人員
1	10月	14日	(水)	移動学習（守谷・柏方面）	明治なるほどファクトリー他	35名
2	11月	17日	(火)	音楽鑑賞「お琴の演奏会」	相手方講師 調整中	50名
3	1月	14日	(木)	講座「介護サービスについて」	ささえ愛出前講座 担当施設 調整中	50名

(3) 夏休み子ども教室

回	期 日			内 容	講 師 名	募集人員
1	夏休み中			「親と子の料理教室」	双葉台地区食生活改善推進員	4組 (8名)
2	8月	7日	(金)	「子ども書道教室」	小野 霞翠・住谷 郁	20名
3	8月	17日	(月)	絵画教室（午前の部）	岩渕 幸子・矢島 千加子	40名
		18日	(火)	絵画教室（午後の部）		

(4) 成人講座

回	期 日			内 容	講 師 名	募集人員
1	10月	21日	(水)	料理教室 「麦みそづくり」	高田商店	16人

(5) 郷土史講座

回	期 日			内 容	講 師 名	募集人数
1				歴史講演会		
2				移動学習		

(6) 家庭教育強化事業

回	期 日			内 容	講 師 名	募集対象
1				家庭教育講演会		R9年度 双葉台小学校 新入児童保護者
2	12月	17日 26日	(木) (火)	子育て広場 クリスマス会	リトミック講師 柏 昌代	子育て広場参加者
3	1月	26日	(火)	ふれあい学級「親子リトミック」	リトミック講師 高橋 優子	入所児及び保護者

(7) 市民センター文化展

期 日			内 容	主 催	参加予定人員
2月	20日	(土)	活動団体の作品展示	文化展実行委員会 双葉台市民センター 双葉台地区住民の会 (生涯学習部会)	150名
2月	21日	(日)	活動団体の作品展示, 芸能発表		500名

3 関連事業

期 日			講座 (事業名)	備 考
4月～3月, 月4回開催			子育て交流支援事業 「子育て広場」	主催: 双葉台女性会 共催: 双葉台地区住民の会
7月以降の毎月1回 (ただし8月は除く。)			地域学校協働活動 「あいさつ運動」	主催: 双葉台小学校, 双葉台中学校 双葉台市民センター 山根市民センター 双葉台地区住民の会 山根自治連合会
11月	16日	(月)	「清潔なまちづくり運動」	
10月	4日	(日)	双葉台地区スポーツフェスタ	主催: スポーツフェスタ実行委員会
11月	14日	(土)	ふれあいフェア in 双葉台	主催: 双葉台地区住民の会
2月	20日	(土)	文化事業 (文化展開催時) 「講演会又はコンサート」	主催: 双葉台地区住民の会

令和8年度 双葉台市民センター 定期講座 受講生募集

★ 教室 ★(初心者対象)

開催期間 令和8年5月～令和9年3月(原則8月休講)

開催曜日	教室名	開催日	時間	年会費(円)	定員	募集人数	開講日	講師名(敬称略)	内容
水	大人が学ぶぬり絵	第1・3	13:30～15:30	7,000	22	22	5/20	岩 渕 幸 子	はじめての方でも大丈夫！楽しく描きましょう
金	歌 謡	第1・3	10:00～12:00	10,000	25	25	5/1	金沢はるみ	歌謡の基礎を学び、元気で楽しく歌いましょう。 初心者大歓迎です。
土	子ども将棋	第1・3	13:30～15:30	1,000	11	11	5/2	和田 肩 羊 世 良 至	初心者歓迎します。 市内小学生～中学生

★ クラブ ★(経験者・初心者可)

開催曜日	クラブ名	開催日	時間	年会費(円)	定員	募集人数	開講日	講師名(敬称略)	内容
月	フレッシュヨーガ	第1・3	10:00～11:30	7,000	22	3	5/18	横山みつこ	いつまでも若々しくいるため、一緒にヨガをしましょう
	ヨ ー ガ	第2・4	10:00～11:30	8,000	23	6	5/11	横山みつこ	初心者歓迎！楽しく身体を動かしましょう。 祝日もやります
	太 極 拳	第1・3	10:00～12:00	6,000	32	5	5/18	高 橋 英 子	ゆるやかな動きの中で足腰が鍛えられます。
	絵 画	第2・4	10:00～12:00	10,000	15	5	5/11	鈴木 恭 子	楽しく描きましょう
	書 道	第2・4	13:30～15:30	10,000	19	7	5/11	小林 一 風	やさしくていねいに教えてくださる先生です
火	コ ー ラ ス	第2・4	13:00～15:00	20,000	30	18	5/12	三 村 千 鶴 深見ゆかり	皆で歌えばこわくない！ 楽しく、楽しく♪
水	健康ストレッチ	第2・4	10:00～12:00	6,000	46	10	5/13	古 谷 信 義	いつまでも健康で若々しく!!
	艶歌カラオケ	第2・4	13:30～15:30	10,000	20	5	5/13	菊 池 洋 行	歌いましょう～ 幸せの素!!です
木	と ん ぼ 玉	第1・3	13:30～16:30	6,000	14	10	5/14	小河原一憲	初心者歓迎！一緒にとんぼ玉を作りましょう
金	ソフトエアロビ & ストレッチ	第1・3	10:00～12:00	10,000	25	14	5/1	吉村美智代	音楽に合わせて身体をリフレッシュ。健康寿命が延びますよ。 初心者大歓迎!!
	絵 て が み	第2・4	10:00～12:00	9,000	22	10	5/8	茅 根 啓 子	自分らしい描き方で。
	着 付	第2・4	10:00～12:00	10,000	21	10	5/8	金 沢 弘 子	ステキな自分を再発見!!
土	手 話	第2・4	14:00～16:00	10,000	18	5	5/9	田 森 邦 男	楽しく手話表現してみませんか。お待ちしております。
日	囲 碁	第2・4	9:15～15:00	2,500	38	5	5/10	講 師 な し	現在 段級会員 34名 (男28名 女 5名) 頭の体操として参加を!!
	双葉台太鼓	第1・3	9:00～12:00	2,000	22	5	5/17	藤 田 充 秀	太鼓を叩いて日頃のストレスを解消！ 初めての方、歓迎！

※ 今年度は、指圧クラブ(水曜日)の募集はありません。

受付方法等、詳細については裏面をご覧ください。

※ 開催日は、市民センター行事等により、変更になる場合があります。

定期講座申し込みのご案内

元気な身体を保つための健康・仲間・生きがいがづくり・自己啓発にチャレンジしませんか？
初心者大歓迎です。どうぞお気軽にご参加ください。



◇ 受付期間 ◇

4月2日(木) ~ 4月16日(木)

月曜～金曜:午前9時～午後5時まで(土日は除く)

◇ 申込方法 ◇

双葉台市民センター窓口で、ご本人が直接申込用紙にご記入ください。

- ※ 電話・FAXでの受付はいたしません。
- ※ 双葉台・開江・中丸地区の方を優先(先着順)とします。
地区外の方は、4月9日(木)から申込み受付といたします。

◇ 会 費 ◇

- ・各講座の開講日に会計担当者へ納入してください。
- ・途中退会する際は、場合により返金できないことがあります。
- ・教材費・材料費などは、別途負担となります。
- ・受講者数により、会費に変更が生じる場合があります。

◇ その他 ◇

- ・定員に満たない場合は、開講できない場合があります。
- ・開催にあたって、事前の説明会や通知・連絡は行いません。
- ・開催日は、市及び地区行事等により変更になる場合があります。
- ・参加に当たっては、手指消毒等の感染対策に御協力をお願いします。また、当日体調不良の場合は参加を御遠慮ください。



❀ 各種講座のご案内 ❀

今年度も、高齢者学級・レディースセミナー・
夏休み子ども教室・郷土史講座などを計画します。
詳しくは、回覧チラシ等でお知らせします♪

問い合わせ先

水戸市双葉台2丁目1番5号
双葉台市民センター
TEL 029-251-3991

初心者大歓迎!!

見学もできます。
お気軽にお問合せ
ください!



市民センター利用における有料化について

1 現状と課題

市民センターは、地域コミュニティ活動や生涯学習活動などの拠点として、多くの団体に利用いただいております。

市民センターの運営に関わる経費につきましては、市費で負担していますが、物価高騰等の影響に伴い、施設の維持・管理に係る費用が増大している状況であります。持続可能な運営を図るためには、利用者からの一部負担も含めた検討が必要と考えております。

また、市民センターの利用に当たりましては、居住地に関係なく、無料で利用できることとなっていることから、市民の皆様が、希望する日にちや施設を利用できないことなども課題となっております。

2 有料化の概要

市民センターの持続可能な運用を図るとともに、市民の皆様にとって利用しやすい環境を整備するため、以下のとおり、一部の利用団体について有料化を検討しております。

項目	内容
対象	・団体構成員のうち、水戸市に居住する方の割合が「7割未満」の団体 ※水戸市に居住する方が「7割以上」の団体は、引き続き、無料で利用いただけます。 ※市主催の定期講座（教室・クラブ）及び教養講座は、居住者の割合に関わらず対象外。
開始時期	・令和9年4月利用分から
使用料	・「部屋の種類」や「時間帯」に応じて設定します。
支払方法	・利用予約の際に、クレジットカード決済での事前払いを基本とします。 ※クレジットカード決済ができない団体については、コンビニでの支払いでも可。
備考	・申請の際に、意図的に居住地を偽るなどの行為があった場合は、利用停止や罰則を科す場合があります。

3 スケジュール

時期	内容
令和8年 9月	・条例改正
〃 10月～	・利用団体や市民等へ周知
令和9年 1月	・団体登録や更新の申請受付開始 ・市民センターでの承認作業開始（使用料の対象となる団体を判断）
〃 2月	・令和9年4月利用分の抽選申込み開始
〃 3月	・令和9年4月利用分の抽選結果発表、予約受付・使用料の支払い開始